

2026年6月15日

各位

株式会社オリエンタルランド

## テーマパーク事業などで発生する廃食油を航空燃料に再利用 日本航空株式会社と共同で「SAF 循環モデル」を導入

株式会社オリエンタルランドは、東京ディズニーリゾート®のスポンサー企業である日本航空株式会社と共同で、テーマパーク事業などで発生する廃食油を活用し、持続可能な航空燃料 (SAF : Sustainable Aviation Fuel) の製造・利用につなげる循環モデルを導入しました。

本取り組みは、テーマパーク事業などで発生する資源を航空燃料として活用することで、資源の有効活用を実現します。同時に、より多くの方々に SAF への理解を深めていただくきっかけになることを期待しています。

SAF は、廃食油やバイオマス、都市ごみなどを原料として製造されます。これを従来の化石由来ジェット燃料に混合して使用することで、航空機による化石燃料の消費量を削減することができます。

テーマパークの運営を主要事業としているオリエンタルランドグループ (以下、OLC グループ) にとって、多くのゲストの皆さまにお越しいただく上で、航空機をはじめとする交通機関は欠かせない存在です。

OLC グループは、テーマパーク事業などで発生する廃食油を SAF の製造・利用につなげる取り組みを通じて、資源循環を推進してまいります。

以上